

会員増強退会防止委員会



委員長 山岡 昌章

副委員長 森勝 一

委員 浅野 佑太

会員増強退会防止に関しては現在のロータリークラブには、人口減少、少子高齢化など様々な問題があります。

それらに対応する様 国際ロータリークラブでは下記提案をされています。

クラブ運営の柔軟性

(国際ロータリークラブ MY RORARY)

毎週の例会への出席、朝食・昼食時の例会、従来の職業分類、高いコストなど、以前からロータリークラブで採用されてきた方法や要件は、ロータリーに関心を寄せる人の入会を妨げる要因となることがしばしばあります。異なる考え方、背景、職業、専門分野、才能、リソースをもつ人たちの入会・参加を促すには、創造的な方法を取り入れることが大切となります。新しいアプローチを取り入れることに興味があるクラブは、標準ロータリークラブ定款で認められている通りクラブ細則に独自の変更を加えることができます。変更を加えるかどうかの裁量はクラブに委ねられているため、例会やその形式、出席要件、会員種類について現行の方法を維持することもできます。会員のニーズにより良く応えていくために柔軟性をクラブに導入すべきかどうかを、一度クラブで話合ってみることをお勧めします。

高松グリーンロータリークラブも例会頻度と出席要件の検討 会員種類 (法人会員・家族会員・若い会員のための会員) の検討クラブモデルの検討等 新規会員を増やし現有会員の退会を防止するため今後話しあうて行く必要があると思います。

今年一年 会員増強退会防止に会員の皆様のご協力をお願い致します。